

# 農業・農村のいろいろな働き(多面的機能)に関するアンケート調査結果

農村振興課

## 1 調査目的

県では、農業・農村の持続的な発展に向け、多くの人に「農業・農村が持ついろいろな働き(多面的機能)」を理解していただくための取り組みを実施しています。

このことについて、県民の皆さまの意識や意向を把握し、今後の施策運営の基礎資料として役立てるため、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象等

調査対象：県政モニター573人(うちインターネットモニター331人)

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成31年1月21日～2月4日

回収結果：423人(回収率：73.8%)

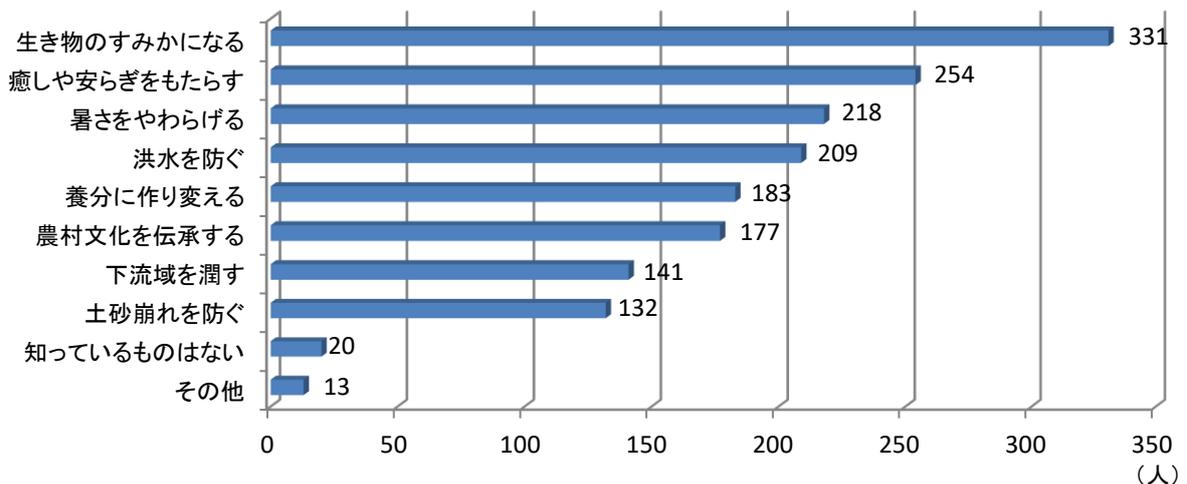
構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。

## 3 結果概要

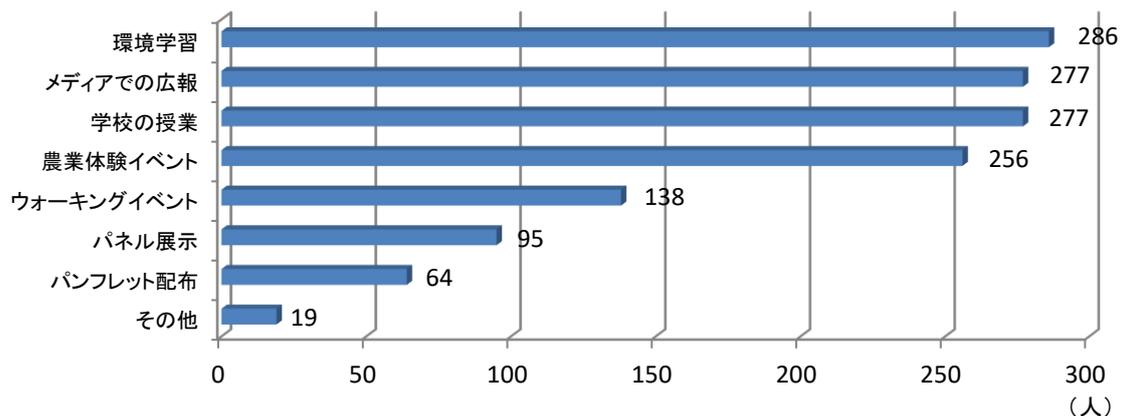
### ○「農業・農村が持ついろいろな働き(多面的機能)」について知っているもの

1つ以上知っている → 95.2%

知っているものはない → 4.8%



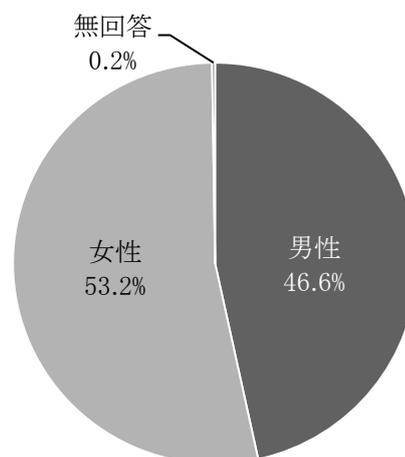
### ○ 多面的機能を理解するために有効な取り組み



#### 4 回答者属性

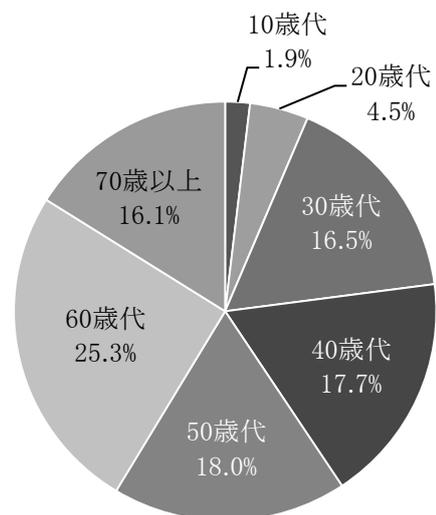
##### (1) 性別

	人数	割合
男性	197	46.6%
女性	225	53.2%
無回答	1	0.2%
計	423	100.0%



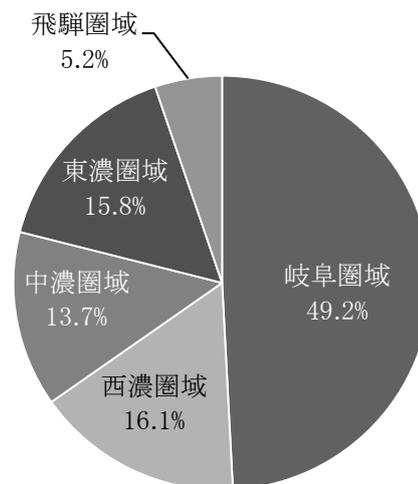
##### (2) 年代別

	人数	割合
10歳代	8	1.9%
20歳代	19	4.5%
30歳代	70	16.5%
40歳代	75	17.7%
50歳代	76	18.0%
60歳代	107	25.3%
70歳以上	68	16.1%
無回答	0	0.0%
計	423	100.0%



##### (3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	208	49.2%
西濃圏域	68	16.1%
中濃圏域	58	13.7%
東濃圏域	67	15.8%
飛騨圏域	22	5.2%
無回答	0	0.0%
計	423	100.0%

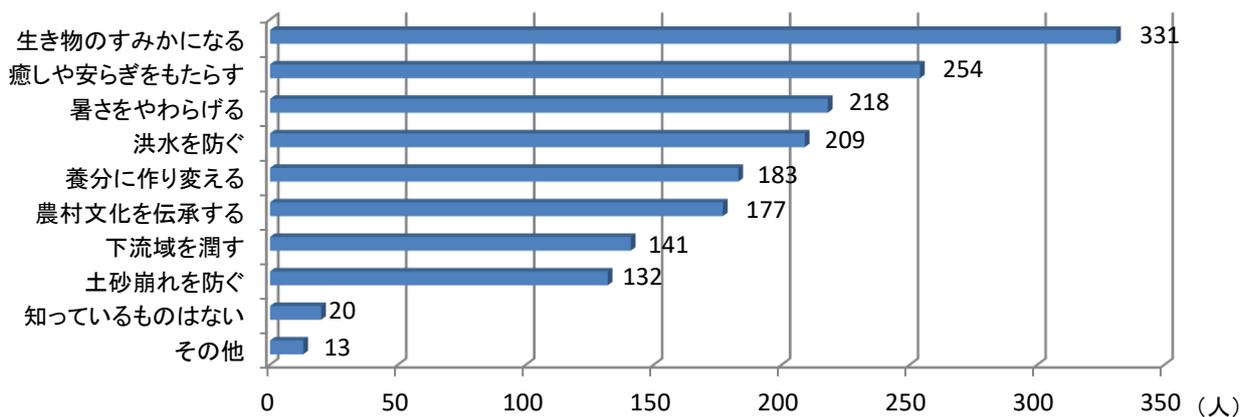


## 5 調査結果

問1 「農業・農村が持ついろいろな働き（多面的機能）」について、農作物を作る働き以外で、あなたが知っているものをすべてあげてください。

(複数回答) 回答者 416人

	回答数	割合
田んぼや水路などが生き物のすみかになる働き	331	79.6%
美しい農村景観が癒しや安らぎをもたらす働き	254	61.1%
田んぼの水が暑さをやわらげる働き	218	52.4%
田んぼが雨水を一時的にためることにより、洪水を防ぐ働き	209	50.2%
田んぼや畑の土が生ごみなどを作物の養分に作り変える働き	183	44.0%
祭りや伝統行事などの農村文化を伝承する働き	177	42.5%
田んぼにたまった水が地下水となり下流域を潤す働き	141	33.9%
山間部の田んぼが土砂崩れを防ぐ働き	132	31.7%
知っているものはない	20	4.8%
その他	13	3.1%
計	1,678	-

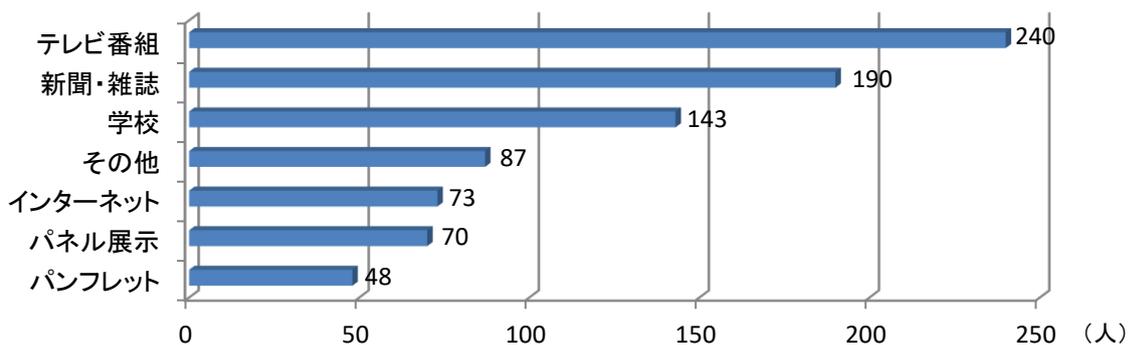


問2 (問1で「多面的機能について知っている」と答えた方)

問1で答えた多面的機能を何で知りましたか。

(複数回答) 回答者 395人

	回答数	割合
テレビ番組	240	60.8%
新聞・雑誌	190	48.1%
学校	143	36.2%
その他	87	22.0%
インターネット (県や国のホームページなど)	73	18.5%
農業祭等におけるパネル展示	70	17.7%
パンフレット	48	12.2%
計	851	-



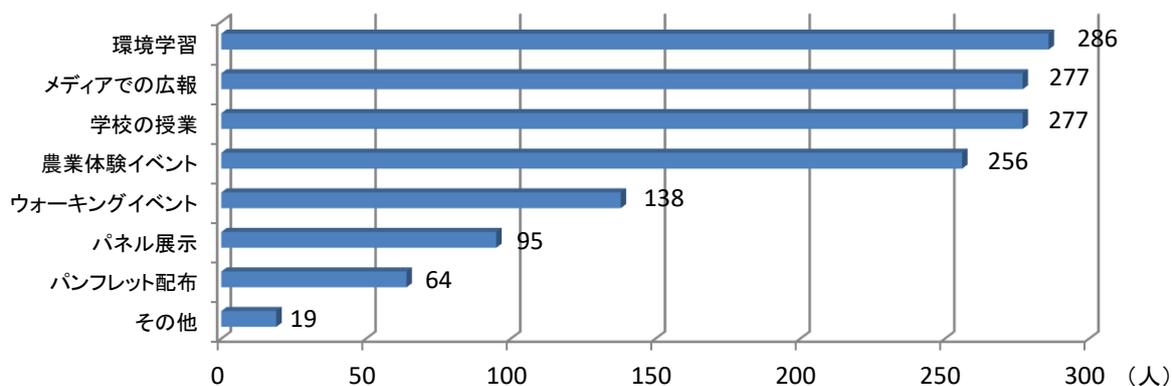
「その他」のうち主なもの

- ・家庭や仲間との会話の中から。子供のころ、親から話を聞いた。
- ・両親が農業従事者、農村にすんでいる (実家が農山村にある。)

問3 あなたは、「農業・農村が持ついろいろな働き（多面的機能）」を理解するには、どのような取り組みが有効だと思いますか。

(複数回答) 回答者 417人

	回答数	割合
子どもや地域住民への環境学習（田んぼや農業用水路 等）	286	68.6%
メディアでの広報（テレビ・新聞・雑誌 等）	277	66.4%
学校の授業	277	66.4%
農業体験などの農村での体験イベントの推進	256	61.4%
農村でのウォーキングイベント	138	33.1%
イベントでのパネル展示	95	22.8%
パンフレットの配布	64	15.3%
その他	19	4.6%
計	1,412	-



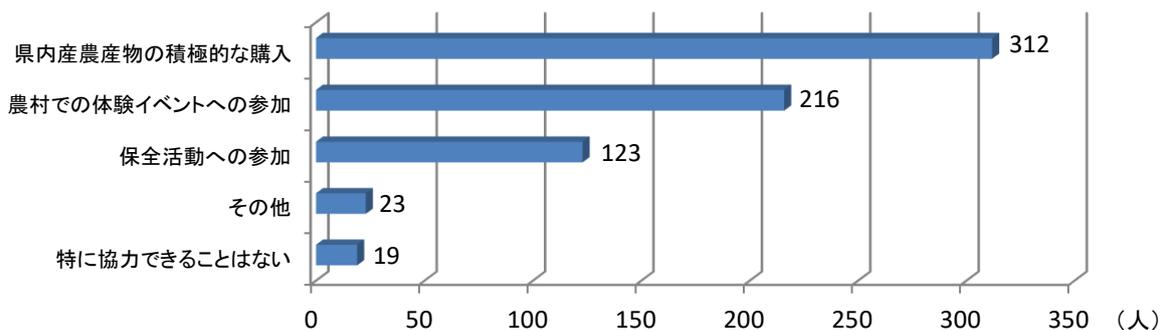
「その他」のうち主なもの

- ・体験できる場の創設
- ・学校給食における地産地消

問4 「農業・農村が持ついろいろな働き（多面的機能）」を守っていくために、あなたはどのような形で協力することができると思いますか。

(複数回答) 回答者 411人

	回答数	割合
県内産農産物の積極的な購入	312	75.9%
農村での体験イベントへの参加（農業体験、ウォーキング 等）	216	52.6%
保全活動への参加（棚田の保全活動や耕作放棄地の解消活動 等）	123	29.9%
その他	23	5.6%
特に協力できることはない	19	4.6%
計	693	-



「その他」のうち主なもの

- ・寄付、ふるさと納税などで支援する。

問5 県では、平成27年度から「農業・農村が持ついろいろな働き（多面的機能）」を理解していただくための取り組みとして、県内の農業用施設（農業用水路や棚田など）を題材とした10分程度の映像を制作し、県ホームページ「ぎふ水土里（みどり）TV」で紹介しています。感想などございましたら、お聞かせください。

・すごくわかりやすい説明でした。知らないことも多く、勉強になりました。小学校や中学校でぜひ子供達に見せてほしいと思います。

・いまさらに水の大切さを痛感しました。そのために各地域の人たちが何百年も前から大変な苦労、努力をされてきたことが良く分かる映像だったと感じました。知らなかったことも多く、いろいろな機会を通じて、皆さんにももっと広報をしに行くべきだと感じました。

・少し歴史に関する説明が長いと思いました。後半にあったクイズとか、多面的機能を紹介するパートをもう少し前面に出した方がよいのではないかと思います。

・クイズ形式で面白かったです。子供向けの教材扱いですが、地元のことで知る機会が少ない大人向けに作成されてもよいと思います。

・岐阜なので身近な地域に関心はありますが真面目すぎる感じで1本見たらまあいいやとなってしまいます。YouTuberのように明るく面白い感じになるといいと思います。

・とても分かりやすくコンパクトにまとめられていました。字幕もついているのでありがたいです。良質なよい映像でした。

問6 「農業・農村が持ついろいろな働き（多面的機能）」に関して、その他ご意見、ご感想などございましたら、お聞かせください。

・子供達が農業・農村が持つ多面的機能について、実地で楽しみながら学ぶ機会がもっと増えると良いと思います。

・多面的機能の維持と少子高齢化による担い手の減少が心配です。

・農村があって農業が発展していくことは大いにこれから望むことです。若い人がどんどん後継者になって安心なおいしい県産の農産物を生産してほしい。行政がもっと力を入れて従事される方を応援してほしい。

・農村を守るためにも、農業をいかに守るのが重要。農業の担い手をどう育てていくのかも含め、考える必要がある。

・森林・里山との関連をもう少し詳しく取り上げて欲しい。

・高齢化・過疎化で農村集落が崩壊していく中で、どのように守り・維持していくのかもっと提案してほしい。

・岐阜県の取組みが、他府県にも紹介され、県内への移住者が増えることにも役立てばと思います。また、海外からのインバウンドにも繋げ、岐阜県の活性化に繋がれば、もっと素晴らしいことになると思います。やはりPR活動が大切だと思います。